

# Data Science Café

データサイエンスカフェ

事前申込必要  
見逃し配信あり  
**参加費  
無料**

データサイエンスに関連するテーマで  
学内外の講師によるプレゼンテーションを開催します。

気になるテーマをチョイスして  
データサイエンスをはじめよう!



気軽にはじめる、データサイエンスカフェOPEN!

日時

**4/26** 水 **17:30**  
18:30  
[受付17:15]

会場

理学部棟2号館5階511教室  
(データサイエンス多目的ホール)

対象

高校生、大学生、教職員、一般

定員

会場**20名**<sup>先着順</sup> / オンライン**300名**<sup>最大</sup>

お申込方法 申込期限 4月25日(火)まで

<https://forms.gle/vDALycmX9VHthwXH9>

上記のURLもしくはQRコードから、パソコンやスマートフォンで申込フォームにアクセスをして、必要事項を記入の上、送信してください。  
“見逃し配信”希望の方も、事前にお申込みください。

お申込み



- 会場申込多数の場合オンライン参加をお願いする場合があります
- 会場にお越しの際は、公共交通機関や近隣の有料駐車場などをご利用ください
- 見逃し配信のため、講演を収録いたしますのでご了承ください

## オンライン(Zoom)で参加可能!

オンライン参加をご希望の場合は、申込フォームの「オンライン参加(Zoom)」を選択してください。後日、接続アドレスをメールにてお知らせします。

テーマ

## 蔵王山の アオモリトドマツの デジタル化

講師

山形大学農学部 教授

**LOPEZ CACERES Maximo Larry**

ロペス・カセレス・マキシモ・ラリー

## 森林生態 × データサイエンス

🔍 深層学習、ドローン、森林生態、画像解析

山形県と宮城県の県境にある蔵王連峰のアオモリトドマツ(オオシラビン)林では、ハマキガやキクイムシによる集団枯損が発生しています。これらの昆虫の大発生の原因は未解明で、森林再生の妨げにもなっています。そこで被害規模の異なる2つの斜面に観測装置を設置し、両斜面の気候勾配を明らかにすると同時に、無人航空機(UAV)を用いた写真測量により、森林の構成樹種の多様性による被害の大きさの違いを評価しました。コンピュータビジョン、機器学習などを用い、個々の樹木の健康状態を識別、分類し、最終的には、集団枯損が発生するメカニズムとそれを制限する要因を明らかにします。これにより、正確な評価とモニタリング、健全な管理手法設計のためのツール提供が期待されます。

センターHP



山形大学データサイエンス教育研究推進センター

TEL: 023-628-4977

E-mail: [yu-derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

<https://www.yamagata-univ-derp.org>



Twitterのフォロー  
お願いします!  
@YUDDS\_staff